

NYマーケットレポート (2015年4月2日)

NY市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が、1月24日の週以来の低水準となったことや、米貿易赤字が2009年10月以来、5年4カ月ぶりの低水準に減少したことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇する動きとなった。しかし、週末に米雇用統計の発表を控えて様子見ムードが強く、値動きは限定的となった。その後、ドル/円は終盤までもみ合いの展開が続いた。一方、堅調な株価動向を背景に、クロス円は堅調な動きとなった。また、ギリシャ支援協議が依然として決着していないものの、来週も協議が継続されることが明らかになったことから、協議進展への期待から、ユーロは主要通貨に対して底固い動きとなった。

2015/4/2 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.52	119.79	119.46
EUR/JPY	129.30	129.59	128.61
GBP/JPY	177.39	177.76	177.22
AUD/JPY	90.69	91.02	90.53
EUR/USD	1.0817	1.0844	1.0751

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.69	119.51
EUR/JPY	129.57	129.26
GBP/JPY	177.61	176.79
AUD/JPY	90.82	90.20
EUR/USD	1.0839	1.0808

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19312.79	+277.95
ハンセン指数	25275.64	+192.89
上海総合	3825.78	+15.49
韓国総合指数	2029.07	+0.62
豪ASX200	5898.58	+37.83
インドSENSEX指数	28260.14	+302.65
シンガポールST指数	3453.75	+6.73

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6833.46	+23.96
仏CAC40	5074.14	+11.92
独DAX	11967.39	-33.99
ST欧州600	397.80	-0.72
西IBX35指数	11634.00	+64.20
伊FTSE MIB指数	23308.53	-50.46
南ア 全株指数	52229.32	-51.82

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.72	119.89	119.58
EUR/JPY	130.26	130.48	129.50
GBP/JPY	177.46	177.96	177.08
AUD/JPY	90.75	91.02	90.29
NZD/JPY	89.81	89.92	89.32
EUR/USD	1.0882	1.0906	1.0803
AUD/USD	0.7580	0.7611	0.7533

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17763.24	+65.06
S&P500	2066.96	+7.27
NASDAQ	4886.94	+6.71
その他主要株	終値	前日比
トトロント総合	15026.62	+84.07
ボルサ指数	休場	
ボベスパ指数	53123.02	+801.26

*メキシコ市場は聖木曜日のため休場

4/3 経済指標スケジュール

10:45	【中】3月HSBC非製造業PMI
16:00	【トルコ】3月消費者物価指数
16:00	【トルコ】3月生産者物価指数
21:30	【米】3月失業率
21:30	【米】3月非農業部門雇用者数
21:30	【米】3月平均時給

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1200.90	-7.30
NY 原油	49.14	-0.95
CMEコーン	386.50	+4.75
CBOT 大豆	986.00	-3.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.54%	0.54%
3年債	0.86%	0.85%
5年債	1.35%	1.32%
7年債	1.69%	1.64%
10年債	1.91%	1.86%
30年債	2.53%	2.46%

4/3 主要会議・講演・その他予定

- ・英、独市場休場 (Good Friday)
- ・米国の一部市場休場
- ・ミネアポリス連銀総裁 挨拶

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.60 ユーロ/円 129.51 ユーロ/ドル 1.0830

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	6805.89	-3.61
仏 CAC40	5567.66	+5.44
独 DAX	11998.54	-2.84

(出所:SBILM)

ECB は 3 月 5 日の政策委員会議事要旨を公表

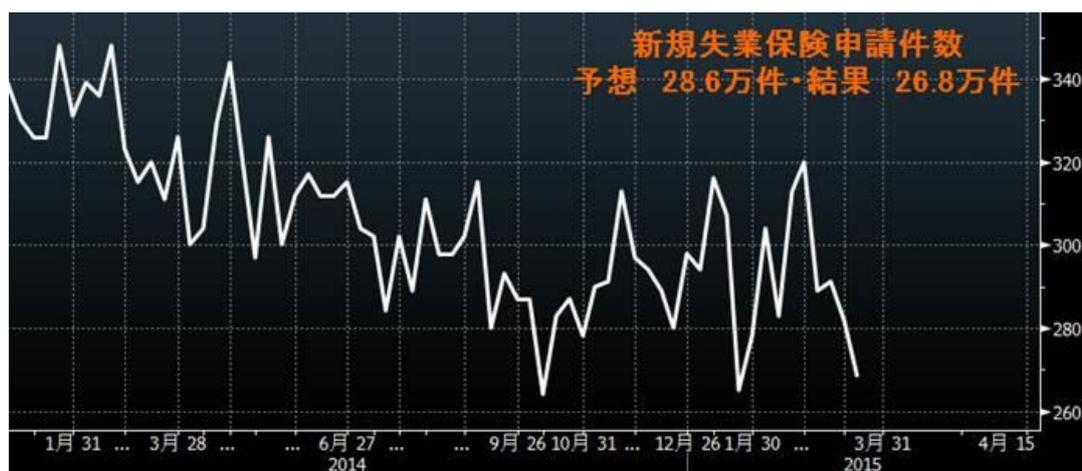
- ・「QE 効果を定期的に検証へ」
- ・「政策委員会は新たな措置検討の必要ないと判断」
- ・「政策委員会は QE のパラメーター再検討の必要ないと判断」
- ・「刺激策の 2017 年における影響に不透明感」

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.8 万件 (予想 28.6 万件・前回 28.8 万件)
 前回発表の 28.2 万件から 28.8 万件に修正

失業保険継続受給者数 232.5 万人 (予想 240.5 万人・前回 241.3 万人)
 前回発表の 241.6 万人から 241.3 万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
15/03/28	268,000	-20,000	285,500	***	***
15/03/21	288,000	-5,000	300,250	2,325,000	1.7%
15/03/14	293,000	+3,000	305,250	2,413,000	1.8%
15/03/07	290,000	-35,000	302,500	2,399,000	1.8%
15/02/28	327,000	+19,000	305,500	2,414,000	1.8%
15/02/21	308,000	+23,000	294,750	2,405,000	1.8%
15/02/14	285,000	-17,000	284,500	2,369,000	1.8%
15/02/07	302,000	+18,000	288,500	2,402,000	1.8%
15/01/31	284,000	+17,000	289,000	2,346,000	1.8%
15/01/24	267,000	-34,000	291,750	2,386,000	1.8%
15/01/17	301,000	-3,000	298,250	2,376,000	1.8%
15/01/10	304,000	+9,000	293,000	2,418,000	1.8%
15/01/03	295,000	+2,000	289,250	2,415,000	1.8%
14/12/27	293,000	+13,000	287,750	2,431,000	1.9%
14/12/20	280,000	-9,000	288,250	2,366,000	1.8%

受給者数は集計が1週間遅れる

21:30

《経済指標の結果》

2月米貿易収支 -354億USD (予想 -412億USD・前回 -427億USD)

前回発表の-418億USDから-427億USDに修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ
 <<米貿易収支>>

	2月	1月	12月	11月	10月	9月	前年同月
入出超	-354.4	-426.8	-465.0	-395.3	-419.0	-433.7	-418.9
輸出	1862.5	1892.4	1950.0	1967.9	1987.1	1951.9	1880.5
輸入	2216.9	2319.2	2406.0	2363.2	2406.1	2385.5	2299.4

(単位 億ドル)



(出所: ネットダニア)

21:30

<< 経済指標の結果 >>

2月カナダ国際商品貿易 -9.8億CAD (予想 -20.0億CAD・前回 -14.8億CAD)
 前回発表の-24.5億CADから14.8億CADに修正



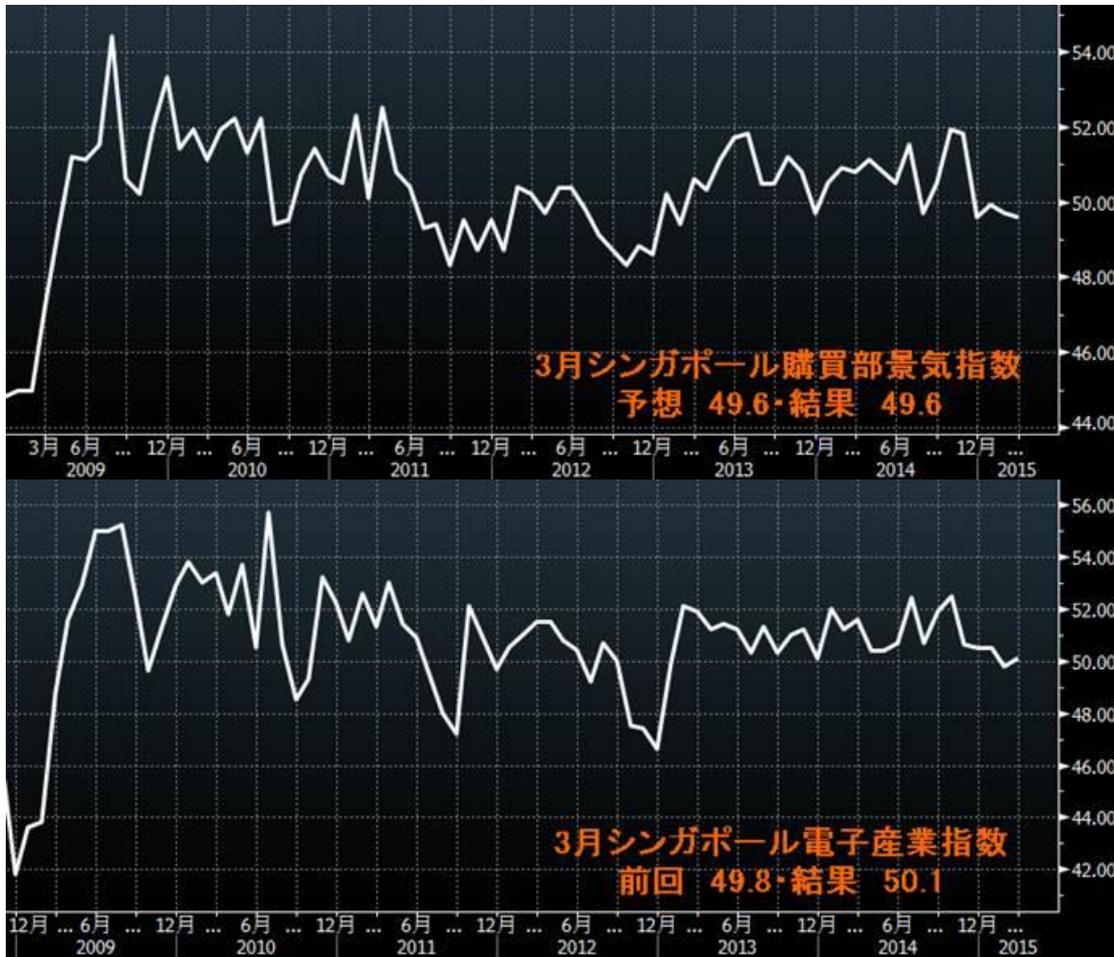
(出所: ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月シンガポール購買部景気指数 49.6 (予想 49.6・前回 49.7)

3月シンガポール電子産業指数 50.1 (前回 49.8)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17698.85	+0.67
ナスダック	4884.64	+4.41

(出所:SBILM)

22 : 40

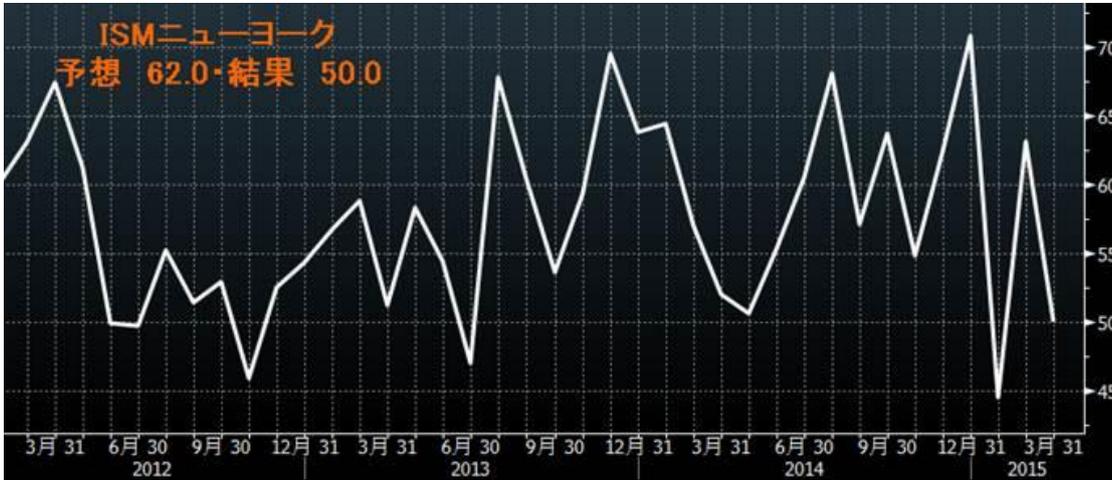
ユーロ圏当局者

- ・「ギリシャは、9日に資金枯渇と債権団に通知」
- ・「ギリシャが改革案めぐる合意前の新規融資の要請を債権団は拒否」
- ・「ギリシャの新改革案を協議、依然満足できる水準ではない」
- ・「24日のユーロ圏会合までに改革案で合意することが極めて重要」

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

ISM ニューヨーク 50.0 (予想 62.0・前回 63.1)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米製造業受注指数(前月比) 0.2% (予想 -0.4%・前回 -0.7%)
 前回発表の-0.2%から-0.7%に修正



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 製造業新規受注指数 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月
新規受注	0.2	-0.7	-3.5	-1.7	-0.7	-0.5
輸送機器を除く	0.8	-2.3	-2.3	-1.3	-1.5	0.0
受注残	-0.5	-0.3	-0.9	0.0	0.5	0.4
耐久財	-1.4	1.9	-3.7	-2.2	0.3	-0.7
輸送機器	-3.3	8.9	-10.0	-4.0	3.5	-3.1

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回ったことから、米雇用情勢の順調な回復を好感した買いが先行した。また、前日まで2営業日続落したため、割安感の出た銘柄が買われたことも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で116ドル高まで上昇する動きとなった。

◀ 経済指標のポイント ▶

(1) 米失業保険申請件数は、前週比-2万件の26.8万件となり、市場予想の28.5万件を下回った。そして、申請件数の4週移動平均は、前週比-1万4750件の28万5500件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-8万8000人の232.5万人となり、2000年12月16日までの週以来の低水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-2万人の238万7750人となった。受給者比率は前週比0.1ポイント低下の1.7%となった。

(2) 2月の米貿易収支では、赤字額が国際収支ベースで前月比-16.9%の354億4400万ドルとなり、2ヵ月連続で縮小となった。赤字幅は2009年10月以来5年4ヵ月ぶりの低水準となった。価格下落を背景に原油の輸入が大きく減少したことや、自動車など日本からの輸入が減ったことで、赤字幅が圧縮された。一方、ドル高により輸出は抑制された。

①輸出総額は-1.6%の1862億4900万ドル、輸入総額は-4.4%の2216億9300万ドル。モノの貿易赤字は、-25.9%の434億9500万ドル。輸入では、原油のほか携帯電話などが減少。輸出では民間航空機や半導体、大豆などが減った。

②国別では、対日赤字が-27.5%の41億8200万ドル、対中赤字は-21.2%の225億4000万ドル、対EU赤字は+0.1%となった。

(3) 2月の米製造業受注は、市場予想の-0.5%に反して、前月比+0.2%の4683億1400万ドルとなり、7ヵ月ぶりにプラスに転じた。変動の激しい輸送機器を除く受注は+0.8%となった。主力の輸送機器が不調で耐久財はマイナスだったが、非耐久財がプラスになり全体を押し上げた。

①耐久財は-1.4%となり、輸送機器が-3.3%、自動車・同部品が-1.2%、民間航空機が-8.8%、国防航空機が33.1%、一般機械が-1.6%となった。一方、非耐久財は、前月比+1.8%となった。

②資本財は-1.2%となり、国防関連を除く資本財が-2.3%、国防資本財が+9.9%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は-1.1%となった。

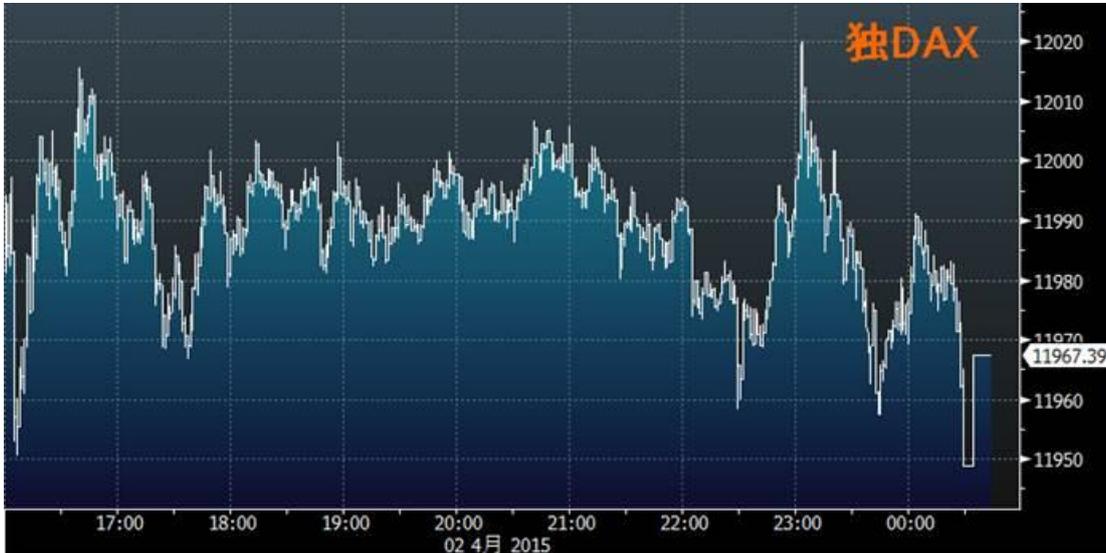
③製造業全体の出荷は+0.7%、在庫は+0.1%、受注残高は-0.5%となった。また、出荷に対する在庫の比率は前月比0.01ポイント低下の1.35だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6833.46	+23.96
仏 CAC40	5074.14	+11.92
独 DAX	11967.39	-33.99
ストック欧州 600 指数	397.80	-0.72
ユーロファースト 300 指数	1586.76	-3.11
スペイン IBEX35 指数	11634.00	+64.20
イタリア FTSE MIB 指数	23308.53	-50.46
南ア アフリカ全株指数	52229.32	-51.82

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT は、英建設業の先行き期待を背景に堅調な動きとなった。一方、DAX は、対ギリシャ金融支援をめぐる不透明感が圧迫要因となり、小幅安となった。



(出所:ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17720.34 (+22.16)、S&P500 2066.92 (+7.23) ナスダック 4880.51 (+0.28)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米失業保険申請件数が減少したことで雇用が堅調に回復しているとの見方が広がり、安全資産とされる米国債を売る動きが先行した。また、前日まで続伸したため、米雇用統計発表を前に一旦利益を確定する売りも出た。

午前の利回りは、30年債が2.51%（前日2.47%）、10年債が1.90%（1.86%）、7年債が1.68%（1.65%）、5年債が1.35%（1.32%）、3年債が0.86%（0.85%）、2年債が0.55%（0.54%）。

《 欧州のポイント 》

ギリシャ政府は、金融支援の延長を協議している EU や IMF などに対し、詳細な経済改革案を提出した。EU は今後、認めるかどうかの検討を行う。英紙によると、改革案では、脱税の取り締まりや富裕層への課税強化で、新たに最大 61 億ユーロ（約 7800 億円）の歳入を確保するとした。一方、最低賃金の引き上げや年金カットの廃止など、EU 側が求める緊縮財政に逆行する内容も含まれている。ギリシャは 3 月 27 日にも改革案を示したが、EU 側は「具体性に欠ける」として、再提出を求めている。

3 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 7.30 ドル安の 1 オンス = 1200.90 ドルで取引を終了した。

4 : 30

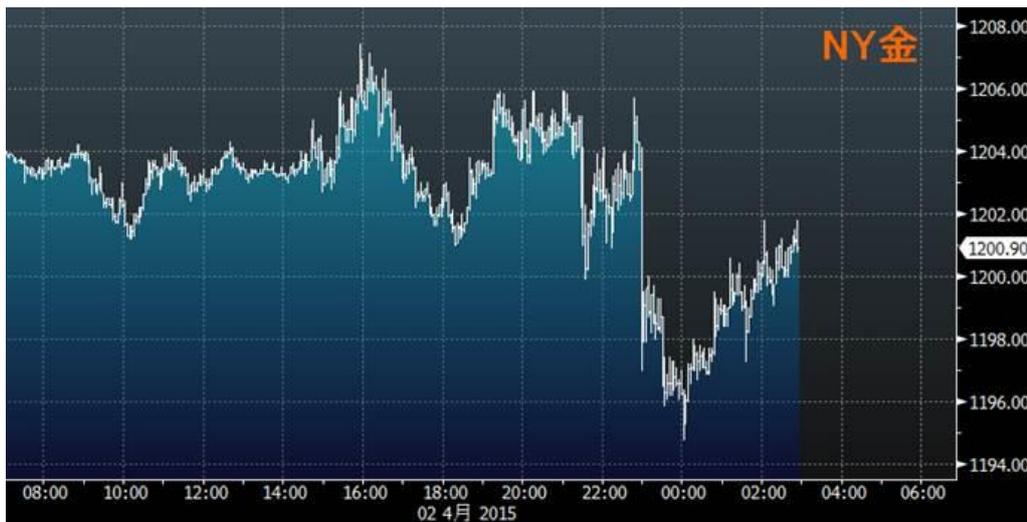
NY 原油は、中心限月が前日比 0.95 ドル安 1 バレル = 49.14 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1200.90	-7.30
NY 原油	49.14	-0.95

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

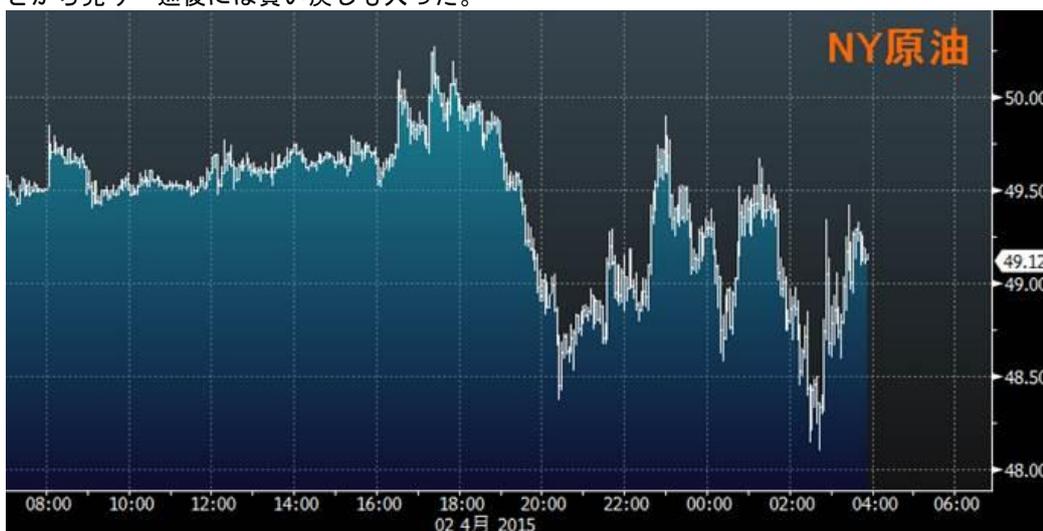
NY 金は、米雇用統計の発表を控えて一旦利益を確定させる売りが先行した。また、米失業保険申請件数が減少したことも圧迫材料となった。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、欧米など 6 カ国とイランが核問題の包括解決に向けた枠組みで合意したことで、制裁解除に伴うイラン産原油の供給増加が意識され、売り先行した。ただ、最終合意に向けた交渉は期限となる 6 月末まで継続することから売り一巡後には買い戻しも入った。



(出所: ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17763.24	+65.06	17815.03	17673.49
S&P500 種	2066.96	+7.27	2072.17	2057.32
ナスダック	4886.94	+6.71	4901.33	4872.96

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米失業保険申請件数が市場予想を下回ったことから、米雇用情勢の順調な回復を好感した買いが先行した。また、前日まで2営業日続落したため、割安感の出た銘柄が買われたことも押し上げ要因となった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比で116ドル高まで上昇する動きとなった。ただ、その後は、終盤まで小動きの展開が続いた。



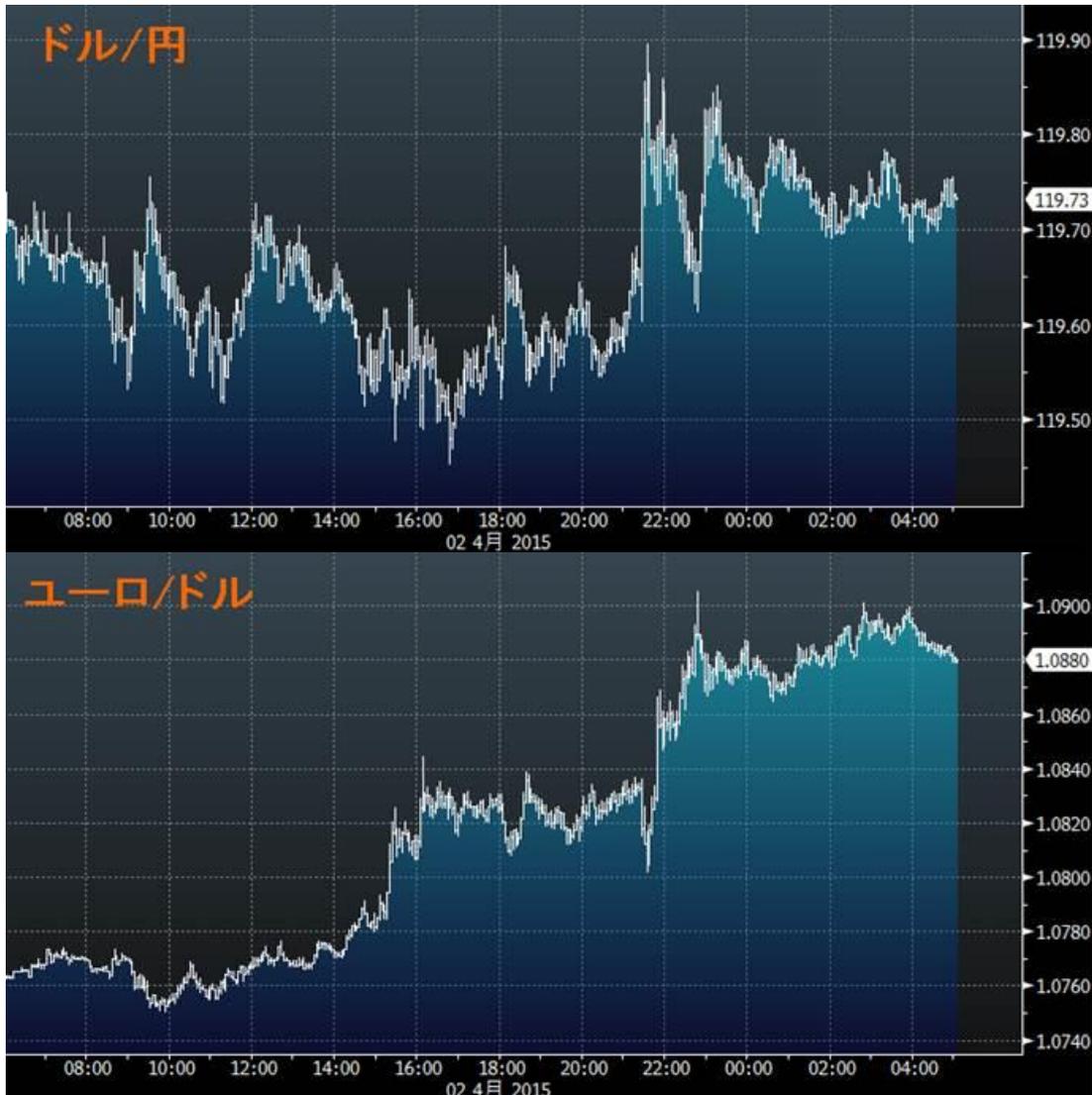
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.72	119.89	119.58
EUR/JPY	130.26	130.48	129.50
GBP/JPY	177.46	177.96	177.08
AUD/JPY	90.75	91.02	90.29
NZD/JPY	89.81	89.92	89.32
EUR/USD	1.0882	1.0906	1.0803
AUD/USD	0.7580	0.7611	0.7533

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が予想より改善したことを受けて、週末の雇用統計に対する期待感などからドル買い・円売りが優勢となった。また、堅調な株価動向を背景に、クロス円も堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。